

校長室だより 笑顔



■さくら児童会スローガン：児童会で決まったらお知らせします。■

令和2年度の行事。子供たちへも変更を伝えました。

6月2日に「学校再開に伴う学校経営の見直しと年間行事」をご家庭へ配布し、経営方針と行事の中止・変更について連絡をしました。その日の朝会では、小職（校長）より、子供たちにも楽しい行事が無くなることや変更して実施することを、放送と映像を用いて丁寧に伝えました（裏面参照）。配布した方針に記載した「学校内外の行事が縮小・中止になっている今、児童が楽しみ、特に最上級生が活躍できる行事等を大切にして児童の心のケアに取り組む。」ことを、ご家庭の協力をもらいながら進めて参ります。 よろしくお願い致します。



さくら児童会公認キャラ
「さくらだいこ君」



感染症予防のため中止する行事が多い中、学校再開ガイドラインを遵守して「命を守る学習」である避難訓練（右）を全校で、交通安全教室（左）を学年ごとに実施しました。1年生の横断歩道を渡る学習では、道路の近くに立つと車に巻き込まれて危ないことを担任が話すと、道路から少し離れて立ち、左右を確認して模擬道路を渡っていました。避難訓練では、話をせずに静かに避難できました。
（マスクのおかげ？でしょうか。）

命を守る学習「交通安全・避難訓練」



しっかりと手を挙げて横断しました

揺れが収まってから時間差で移動

「足が抜けない・」 田んぼの学校を開催しました。（5年生）



苗も自分も倒れないように！ 気を付けていても顔や腕に泥が！ ご指導いただいた方へ御礼

6月1日、快晴の中、赤井小の特色ある教育「田んぼの学校」が開かれ、5年生が田植えを行いました。今年は感染症の感染予防のため、コミュニティ・スクール田んぼの学校部会の委員やボランティアの方の参加を制限して行いました。5年生は、裸足になり田んぼに入ると「足が抜けない！」「動けない！」と声をあげて田植えを始めましたが、しばらくするとすっかり慣れて、手早く苗を植えていました。その器用さに感心しました。講師の斎藤さん、山崎さん、遠藤さん、ありがとうございました。秋の稲刈りでは、たくさんの方々にお手伝いをいただけるように感染症が終息することを願っています。

6月2日(火)朝会 校長講話「笑顔いっぱいと今年の行事」(放送)

みなさん、おはようございます。クラスのスクリーンを見てお話を聴きましょう。学校再開から1週間が経ち、昨日から給食も始まり普段通りの学校生活がスタートしました。(中略)今日は、2つのことをお話します。1つ目は、今年の合言葉「笑顔いっぱい」のお話です。

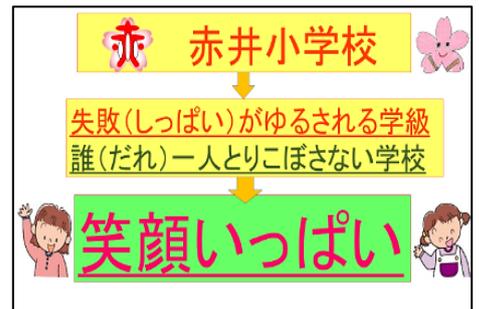
赤井小学校には、みなさんがこのような素敵な子供になって欲しいと思う「目指す児童像」が三つあります。それは、みんなが知っていることと思いますが1年生が入学したので、もう一度確かめてみましょう。

一つ目 あかいの『あ』。「あたたかく～思いやりの心もち、支え合う子どもです。」相手のことを考えて優しくしたり助けたりしてください。そして、いじわるやいじめを絶対に許さない人になって下さい。赤井小からいじめは絶対に起こしません。

二つ目 あかいの『か』。「かしこく～目標を持ち、自分から考える子どもです。」漢字テストは誰にも負けない。社会のテストはいつも95点以上など、目標を立て、それに向かって考えて努力する子になって下さい。

三つ目 あかいの『い』。「いきいきと～最後までやり通す子どもです。」一度決めたことは終わりまでやる。約束は守るなど。「やりたくないなあ」と思う弱い自分が誰の心にも潜んでいます。それに打ち勝つ強い子になって下さい。

また、一年の間に、友達とけんかをしたり、勉強で間違ったり、いろいろな失敗したりすることもあります。校長先生もたくさんの失敗をしてきました。間違ったり失敗したりしても、笑顔で許し合う「あかいっ子」になってください。人は失敗から学び、失敗から成長します。失敗が許される学級を作りましょう。さらに、できないことがあっても先生達はしっかりとできるように教えます。周りの友達も助けてくれます。誰一人取りこぼさない学校を目指しましょう。「失敗が許される学級・誰一人取りこぼさない学校」が私たちの赤井小学校です。それができれば「笑顔いっぱい」の学校になるはずですよ。みんなで頑張りましょう。



二つ目のお話は、今年の行事についてです。臨時休業で4月から約2か月間学校はお休みをしました。勉強ができなかったり、運動会ができなかったりしました。とても残念でした。これからも、感染防止に努めながら勉強や運動、行事をしていかなければなりません。そこで、行事について3つのことをお話します。

(一) できなかった運動会はやります。10月10日土曜日に開催します。勉強する時間もしっかりと取るために、午前中の開催ですが、6年生を中心に「競い合う」「高め合う」そして「励まし合う」など、スポーツの秋に素晴らしい赤井小の運動会を作り上げましょう。

(二) 毎年10月に行っている学習発表会は、練習や会場が密閉・密集・密接の三密になることから、今年はいりません。楽しみにしていた人がたくさんいると思いますが、ここはみなさんの命を守るために認めてください。校長先生からのお願いです。そのかわりに、3学期にやっていた太鼓の発表会を、今年は太鼓を修理するのでそのお披露目も兼ねて1年生から6年生で和太鼓の大発表会を開催します。どの学年も頑張ってください。

(三) そのほかの行事です。3年生や6年生が出演予定のなかよし音楽会や市のお祭りが感染防止のために中止になりました。運動会を秋にするためマラソン大会は行いません。しかし、6年生の修学旅行と5年生の花山宿泊学習は2学期にやります。1~4年生も校外学習、そして、あかいっ子フェスティバルなど楽しい行事もやります。今から楽しみです。高学年を中心にみんなで頑張り、1年生に赤井小の良さを教えて下さい。以上、二つ目のお話でした。

最後に、コロナウイルスは明日無くなるわけではありません。5月25日の朝に6年生の阿部龍空さんがテレビインタビューでこれからの生活で大切なことを話してくれました。「これまでコロナにうつらないように頑張ってきた成果で、学校が再開できました。これからも頑張ってコロナを無くしたいです。」この言葉のように、強い意志をもって、これからも予防で上手に新型コロナウイルス感染症と付き合い、今年だからできることを見つけて取り組んで行きましょう。「あたたかく」「かしこく」「いきいきと」、今年一年、楽しんだり、笑ったり、失敗したりしながら、最後は赤井小の合言葉「笑顔いっぱい」の学校を築きましょう。以上で6月の朝会のお話を終わります。

<放送朝会を終えて>放送なので子供たちの表情が見えない中、行事の変更を伝えました。「がっかりした顔なのか?」と思いながらのお話でした。終息することを願い、太鼓の発表会は盛大に開催したいと思います。

